

第16期 これからの経営監査を考える会 ～企業の成長に資する内部監査の役割～

2020年2月13日(木) スタート
新規メンバー募集・体験参加受付中

内部監査部門長の視点からリスク・マネジメントの確立と 内部統制の再整備、運用ノウハウをメンバー相互に交流

内部監査部門は、内部統制やリスク・マネジメントに係る問題点を洗い出し、その有効性評価に基づく改善提案を通して戦略目標の達成を図り、企業価値の向上に貢献して企業の成長に資する役割を担っています。

企業活動がネットワーク化する中で、企業が構築する内部統制やリスク・マネジメントが対象とする範囲は拡大し複雑さを増しています。

内部監査部門もまた、拡大し複雑化した内部統制やリスク・マネジメントに対応して改善提案能力を高め、その役割を達成するように求められています。監査部門長は優れた内部監査人を育成し、内部監査の品質を高めることにより、期待に応えてゆく必要があります。

本会では、『企業の成長に資する内部監査の役割』を目標に、監査部門長のための課題解決の場としてメンバー相互事例紹介やノウハウの交流を通じ、各社の課題解決につながる知恵とアイデアを共有し、実践に繋げていきます。

当期開催にあたり、上述活動趣旨に賛同いただける熱意ある方々の参加を心からお待ち申し上げます。

第1回例会 オープンフォーラム

日時:2020年2月13日(木) 13:30-19:30 / 会場:東京表参道「アイビーホール」

* 入会検討中の方は、無料にて体験参加を承ります *

《基調講演》「CG コード時代の内部監査 ～ガバナンス機関からの期待～」

イオンフィナンシャルサービス株式会社 社外監査役

一般社団法人 実践コーポレートガバナンス研究会 理事 大谷 剛 氏

「これからの経営監査を考える会」メンバーOB

2018年に一回目の改訂を受けたコーポレートガバナンス・コードに対して、所謂「フルコンプライ」を表明する会社は決して珍しくなくなった。上場各社にとって、同コードへの外形的準拠はもはや所与の条件である。一方、同コードの本質は取締役会の在り方を、マネジメント型からモニタリング型への移行を促進する点にある。この本質を如何に捉えて実現していくか、そのプロセスをステークホルダーに対して透明性をもって説明していくことが、次の段階として各社に求められるタスクとなる。このプロセスを確行するため、取締役会が取り組むべき今日的課題を俯瞰しながら、内部監査部門を課題解決のための重要なプロフェッショナル・パートナーとして再定義し、双方の新たな関係性について考察する。

1980年 山之内製薬株式会社入社。研究所にて新薬開発に従事したのち、欧州駐在員(英国、オランダ)、Shaklee Corporation(米国買収先)取締役、IR統括等を歴任。山之内製薬株式会社と藤沢薬品工業株式会社の統合に伴い、2005年 Astellas Pharma Europe Ltd. (在英、欧州統括会社)内部監査部門長、2009年 アステラス製薬株式会社監査部長、2013年 同社常勤監査役。2016年 イオンフィナンシャルサービス株式会社社外監査役(現任)。公認内部監査人(CIA)、公認不正検査士(CFE)、公認情報システム監査人(CISA)。



当会合における『経営監査』とは

「経営監査」とは、企業の内部者が当該企業の最高経営者層または取締役会などのために当該企業の内部統制、リスク・マネジメントおよびコーポレート・ガバナンスの状況についてステークホルダーに対する経営責任が果たされているかどうかを客観的に判断し必要に応じて改善提案を行うとともに、改善提案実行のための協力をする行為である。

●開催概要

- ◆期間：2020年2月13日(木)～2020年12月10日(木) 全11回(通常例会9回、合宿研究会2回)
- ◆例会会場：通常例会は「アイビーホール」など都内会議室、合宿は国内で開催
- ◆参加対象：各企業の内部監査部門の責任者およびマネジャー
 - ※ 内部監査部門の実務経験期間は問いません。
 - ※ 原則として例会には主登録の方に出席いただきますが、テーマや内容によっては代理参加も可能です。

●研究指導協力体制

< 運営幹事 > メンバーの代表として研究活動のテーマ企画などにご助言いただくと共に、月例会・グループ討議の中でご自身の問題意識の紹介や課題の抽出など、進行時のリード役を担っていただきます。

峯川 治久 氏	花王(株)	経営監査室 部長 (海外監査担当)
川本 正 氏	長瀬産業(株)	監査室 室統括
浜田 和子 氏	(株)パルコ	グループ監査室 執行役
西岡 隆 氏	(株)アミューズ	経営監査室 部長
徳田 達郎 氏	NEC マネジメントパートナー(株)	執行役員 兼 リスクアドバイザー事業部長

< アドバイザー > 研究実績をベースに知見をご披露いただき、本会をサポートいただきます。
武田 和夫 氏 明海大学 経済学部 教授

< 研究協力委員 > 豊富な実務経験の中での知見やノウハウを紹介いただき、メンバーの課題や部門マネジメント等へのアドバイスをいただきます。

大山 勝理 氏	キヤノン(株)	前 経営監理室長
松本茂外志 氏	シンバイオ製薬(株)	社外取締役
	日本監査役協会 監査実務相談員、 中外製薬(株) 前 常勤監査役、元 監査部長	
吉田 稔 氏	旭化成(株)	元 業務監査室長
吉田 邦雄 氏	経営倫理実践研究センター(BERC)	上席研究員
	(株)ポーラ・オルビスホールディングス 前 内部監査室部長	
芹沢 清 氏	(株)共和コーポレーション	取締役 常勤監査等委員
	中外製薬(株) 前 監査部長	

●例会の構成とすすめ方

- ・メンバーの最も関心あるテーマを取り上げるため適宜希望テーマを収集し、幹事グループが協議して具体的課題を設定します。
- ・定められたテーマについて、メンバーによるケーススタディと問題提起をもとに、日常実務の中から得た事例とノウハウの交流を懇談会形式で進めていきます。
- ・参加メンバーは、ギブ・アンド・テイクをモットーとして主体的な研究活動の成果向上に努めていただきます。
- ・機密事項はメンバー相互で厳守いただきます。
- ・メンバー相互の親睦をはかるため、企業(工場)見学会、懇親会などを行います。

有志メンバーによる
分科会活動も行う予定です

〔13:30～15:30〕

ゲスト講師
またはメンバー企業による
講演と意見交換

- ①先進企業の内部監査責任者による経営監査のケーススタディ
- ②研究者、公認会計士、コンサルタントによる最新理論・動向の紹介

〔15:40～17:00〕

メンバー企業相互交流
(全体討議または
テーマ別グループ討議)

- ①ゲスト講演を受けて
自社事例を交えた意見交換
- ②経営・業務監査事例とノウハウの交流
- ③個別特定テーマによる分科会活動

監査実務経験の浅いメンバーを対象に
本会の運営幹事、研究協力委員による
フォローアップ特別講座を行います。

<講師>
・元 キヤノン 大山 勝理 氏
・元 中外製薬 松本 茂外志 氏
・BERC 吉田 邦雄 氏
(前 ポーラ・オルビス HD)

〔17:00～〕※適宜開催

有志懇親会

人的ネットワーク構築に繋げる

●第16期「これからの経営監査を考える会」年間スケジュール

第1回 2/13(木)	■基調講演 「CGコード時代の内部監査 ～ガバナンス機関からの期待～」 イオンフィナンシャルサービス株式会社 社外取締役 一般社団法人 実践コーポレートガバナンス研究会 理事 大谷 剛 氏 アステラス製薬株式会社 前 常勤監査役、元 監査部長／「これからの経営監査を考える会」メンバーOB ■オリエンテーション、メンバー討議、懇親会
第2回 3/13(金) 3/14(土) 【合宿研究会】 於：東し総合研修所 (静岡県三島)	■研究テーマ 「グループ・ガバナンス・システム」 ・経済産業省 経済産業政策局 産業組織課(講演者は調整中)による 「グループ・ガバナンス・システムに関する実務指針(グループガイドライン)」の詳細解説 ・メンバー討議～明日からの実務にどう落とし込んでいくか
第3回 4/9(木)	<第3回例会以降の研究テーマ例示> ※ テーマによってメンバー発表、ゲスト企業講演、専門家の解説などで構成します。 I. 内部統制・監査を巡る関連テーマ、トピックス 1) 企業価値向上とESG、SDGsなど非財務活動の推進 2) サイバーセキュリティ管理と内部監査の機能 3) 改正会社法のコーポレート・ガバナンスへの影響、内部監査上での留意点 4) 2021年「収益認識に関する会計基準」に関する実務対応のポイント 5) 監査等委員会、監査委員会、監査役会の各々の設置会社の内部監査のあり方 II. 内部監査部門の運営 1) 監査手法・マニュアル・ツールの活用 2) 監査業務でのIT化事例(RPA、CATT)とモニタリングの高度化 3) 関係他部門(法務部門、内部統制部門、リスクマネジメント委員会等)間の連携 4) 監査役(関係会社監査役を含む)、外部監査人と内部監査部門の連携 5) 内部監査部門の人材育成の在り方 ～監査人の育成、キャリア形成、ローテーション(キャリアパス)、ダイバーシティ対応 6) グループ会社のガバナンスの確保と内部監査のレベルアップ、 親・子会社の連携と役割分担、派遣監査役制度など III. 経営監査業務の推進 1) 経営に資する内部監査の仕組みづくり 2) 中期・年度監査計画の策定方法 3) GRC、ERMによる監査テーマの選定方法と監査手法 4) CSA実施企業の実態運用の事例紹介、内部監査への応用 ～グループ全体のモニタリング機能をいかに強化すべきか～ 5) 品質(内部、外部)監査と評価の考え方 6) 継続的モニタリング、アシュアランスの実践 7) スリーディフェンスのすみわけ、連携による内部統制機能の強化 8) 監査業務のアウトソーシング、コソーシングの展開 9) 往査時のインタビュー内容、具体的質問項目、自己評価シート項目など IV. 経営監査、業務(テーマ)監査の事例紹介 ・経営戦略展開と連動した攻めの経営監査事例 ～経営監査が促す企業改革～ ・アジア地域の海外関係会社における監査事例 ～進出形態、内部統制、テーマ、監査方法～ ・本社スタッフ部門、管理間接部門の監査事例 ・コンプライアンス監査の効率性と網羅性・効果測定 ・不正、不祥事防止の社内体制と、発生時の調査方法、内部統制の構築と監査(手法)～有効性と限界 ・会計不正と粉飾決算(有価証券報告書)の発見と調査 ・M&A、合併、アライアンスに係る監査事例 ・テーマ監査のケーススタディ ・品質問題の社内対応と監査の具体的なすすめ方
第4回 5/14(木)	
第5回 6/11(木)	
第6回 7/9(木)	
第7回 8/6(木)	
第8回 9/調整中 一泊2日 【合宿研究会】	
第9回 10/8	
第10回 11/12(木)	
第11回 12/10(木)	

* 例会の詳細については、例会ごとに書面や電子メールなどでご案内致します。
* 欠席された場合は、当日の配付資料を後日郵送いたします。

●ご参加者の声

運営幹事 ▶ 峯川 治久 氏 <花王(株) 経営監査室 部長(海外監査担当)>

経営監査室に異動し、海外監査のチーム作り、監査内容や質の向上、経営に資する監査に向け取り組むべきことなど、日々様々なことを悩んでおりました。本会の体験参加(無料)の機会があったのは、異動後あつという間に3年の月日が経っていた頃でした。各社の内部監査部門の皆様からのお話をお聞きし、意見交換もさせて頂く中で、まず痛感したのは、自分なりに一生懸命やっていたものの井の中の蛙だったなと感じたことです。メンバー企業の皆様からのお話は私にはとても刺激となり、自分たちの力不足な点や今後の方向性もようやく見えてきました。

本会では、今抱えている悩みに対して、多くの会社の内部監査部門の皆様と様々な意見交換ができますが、それは他にない本会の魅力です。

世の中や企業自体の変化により、我々内部監査部門に求められる要求レベルもますます高まってきていると感じておりますが、そんな中でも、本会への参加を活かして、経営に資する監査の実現を目指していきたいと思っております。

第15期終了時メンバーアンケートから…

- ・ディスカッションの中で他社での業務の運用状況についていろいろな観点からお聞きできたのは収穫であった <化学>
- ・各社の具体的な取組み事例は大変参考になった <サービス>
- ・初参加ですので、各社の監査部門の組織の状況などが大変参考になった <情報>
- ・他社の内部監査品質向上に向けた取り組みを知ることができた <製薬>
- ・各社の監査部門の組織上の位置づけと業務分掌について、当社の監査体制構築に役立てることができる <食品>
- ・毎回の会での内容すべてが「得られたこと」。中でも、各社の監査体制については参考になった <電気機器>
- ・この会に参加していなかったら、情報も人脈もほとんどゼロのままだったのではないかなと思う <サービス>
- ・先進的／効率的な監査運営手法をお聞きしてわが身を振り返ることができた <電気・ガス>
- ・新任の監査部長であったため、各社の監査内容が分かり大変参考になった <製薬>
- ・ゲストによる講演や参加されている他社との交流を通じて経営監査のトレンドを感じることができた <保険>
- ・内部監査の基本レベルの話題についても情報を得ることが出来、自分のスキル向上につながった <その他製品>
- ・他社の事例を聞き、グループ討議でその内容についての数社の意見を自社の改善に役立てている <硝子・土石製品>
- ・同じような悩みをもつメンバーとの情報交換で進む方向のヒントを得られた <電気・ガス>
- ・内部監査部門長としての見方が身に付いた <サービス>
- ・新任のため右も左もわからず参加したが、皆さん優しく、わかりやすく教えて下さいました。 <サービス>
- ・前任者から引継ぎ参加しているが、実際に監査する上で大変参考になっている <製薬>
- ・この会の繋がりで、別途個別にヒアリングが行えた <食品>

●前期(第15期 2019年1月～11月)研究経過

●第1回	基調講演／ゲスト講演 パナソニックのコーポレート・ガバナンスと内部統制について パナソニック(株) 常任監査役 安原 裕文 氏
	オリエンテーション、全体懇親会
●第2回 (合宿研究会)	メンバー討議テーマ～メンバーアンケートを基に 改訂COSO ERMについて～内部監査部門発信でERMをどう活用すべきか プロティビティLLC 日本代表・マネージングディレクター 谷口 靖美 氏
●第3回	メンバー発表とメンバー討議 監査部門としての関連部門(法務、総務、CSRなど)との連携
●第4回	メンバー発表とメンバー討議 子会社・グループ会社の監査について
●第5回	メンバー発表とメンバー討議 監査部門の人材教育について
●第6回	ゲスト講演とメンバー討議 内部監査部門による不正対策・対応と最近の傾向 (株)KPMG FAS マネージングディレクター 林 稔 氏
●第7回	メンバー発表とメンバー討議 不正対応について
●第8回	メンバー講演とメンバー討議 機関設計の変更にもなう内部監査のあり方 明海大学 経営学部教授 武田 和夫氏 ※「これからの経営監査を考える会」アドバイザー
●第9回 (合宿研究会)	メンバー講演とメンバー討議 うちのJ-SOX 見学 広島「マツダ本社」「マツダミュージアム」「おりづるタワー」
●第10回	メンバー発表とメンバー討議 監査役との連携
●第11回	メンバー討議 今期まとめ「この10ヶ月で、どれだけ『経営に資する』監査に近づけたのか？」 全体懇親会

※講演者の所属・役職は講演当時

●前期(15期) 参加企業

※順不同・敬称略、運営幹事・アドバイザー・研究協力委員除く

旭化成 (株)	監査部長	テルモ (株)	業務監査室 室長
アサヒグループホールディングス (株)	監査部門 セネラルマネージャー	電源開発 (株)	業務監査部長
アステラス製薬 (株)	監査機能長 兼 監査部長	東海旅客鉄道 (株)	監査部 担当部長
アンリツ (株)	グローバルオーディット 部長	東京ガス (株)	監査部長
出光興産 (株)	内部監査室 監査一課 課長	東ソー (株)	執行役員 監査室長 兼 コンプライアンス委員
(株) 内田洋行	内部監査室 室長	TOTO (株)	内部監査室長
エーザイ (株)	コーポレートIA部 部長	東邦ガス (株)	考査部長
AGC (株)	監査部長	凸版印刷 (株)	経営監査室 部長
SCSK (株)	理事 監査部長	日産化学 (株)	執行役員 内部監査部長
NTT コミュニケーションズ (株)	法務監査部監査部門 担当部長	日清オイリオグループ (株)	内部監査室長
エヌ・ティ・ティ・ビジネスアソシエ (株)	アカウンティング事業部 内部統制部門長	日鍛バルブ (株)	コーポレート・ガバナンス部 部長
大阪ガス (株)	監査部長	日東紡績 (株)	監査室長
(株) 大塚商会	監査室長	日本化薬 (株)	理事 監査部長
大塚ホールディングス (株)	監査部 部長	日本たばこ産業 (株)	監査部長
沖電気工業 (株)	監査室長	日本電気 (株)	経営監査本部長
オムロン (株)	グローバル監査室長	野村ホールディングス (株)	グループ・インターナル・オーディット部長
(株) オリエンタルランド	監査部長	パーソルホールディングス (株)	グループ監査本部 本部長
オリックス (株)	グループ監査部 管掌役員	(株) パルコ	グループ監査室室長
麒麟ホールディングス (株)	経営監査部 部長	(株) バンダイナムコエンターテインメント	業務監査室 セネラルマネージャー
(株) 神戸製鋼所	監査部長 兼 監査等委員会事務局	日立化成 (株)	リスクマネージメントセンタ監査室 監査室長
コカ・コーラボトラーズジャパンホールディングス (株)	内部監査室 マネージャー	(株) プラネット	社長室長
コニカミノルタ (株)	経営監査室 第1監査グループリーダー	(株) プリチストン	経営監査室長(本部長)
コマツ (株)	監査室 室長	(株) ポーラ・オルビスホールディングス	内部監査室 室長
参天製薬 (株)	内部監査室 室長	マツダ (株)	グローバル監査部 部長
サンデンホールディングス (株)	管理本部監査部 部長	(株) 松屋	グループ監査室長
サントリー食品インターナショナル (株)	執行役員 グローバル監査部長	(株) みずほフィナンシャルグループ	業務監査部 部長
サントリーホールディングス (株)	グループ監査部 部長	(株) 三井 E&S ホールディングス	監査部長
JFEスチール (株)	監査部長	(株) Mizkan Holdings	内部統制本部 内部統制部 マネージャー
(株) 資生堂	監査部長	(株) 三菱ケミカルホールディングス	理事役 監査室長
(株) SUBARU	監査部監査部長 兼 秘書室担当部長	(株) 明電舎	理事 経営監査部長
住友商事 (株)	内部監査部 主査 企画・総括チーム長	持田製薬 (株)	監査部 部長
生化学工業 (株)	監査部長	矢崎総業 (株)	内部監査部
生活協同組合パルシステム神奈川ゆ	内部監査室 室長	ヤフー (株)	内部監査室 内部監査1部 部長
積水化学工業 (株)	監査室 室長	ライオン (株)	監査室 室長
損害保険ジャパン日本興亜 (株)	内部監査部長	(株) リクルートホールディングス	内部監査室 室長
第一三共 (株)	執行役員 監査部長	(株) リコー	理事 内部統制室 室長
大正製薬 (株)	監査部長	理想科学工業 (株)	内部統制部 部長
大同特殊鋼 (株)	CRM部監査室 室長	(株) ワコールホールディングス	監査室 監査室長
田辺三菱製薬 (株)	監査室長		

参加要領

※事業コード190062

＜体験参加について＞

- ・第1回例会(2/13)は、入会を検討中の方にも無料でご参加いただけます。
- ・体験参加はメンバー募集の一環として行っています。個人的な勉強や情報収集が目的の方はご遠慮ください。
- ・体験参加後に正式入会いただく場合、参加料は正規料金となります。

◆参加料：1名につき 正会員 258,500円(本体価格 235,000円) 一般 297,000円(本体価格 270,000円)

- ・分科会やフォローアップ特別講座(どちらも自由参加)の参加料は含まれます。
- ・合宿参加費(1回につき3万5千円程度)や有志懇親会費などは別途実費を申し受けます。
- ・分割払いなども承ります。お気軽にご相談ください。
- ・「正会員」とは、一般社団法人 企業研究会に法人会員として登録いただいている企業です。

◆お申込方法：以下〔1〕〔2〕のいずれかの方法でお申込ください。体験参加も同様です。

〔1〕企業研究会ホームページ内 申込フォームより [企業研究会](#) [監査](#) [検索](#)

〔2〕担当者へのメール 以下項目を担当 薄井 usui@bri.or.jp までご送信下さい。

①御社名 ②所在地 ③参加者お名前(ふりがな) ④ご所属・お役職 ⑤E-mail ⑥TEL ⑦正式参加 or 体験参加

※お申込窓口(事務担当、秘書など)がおられる場合は以下も併せてお知らせ下さい。

①お申込窓口お名前(ふりがな) ②ご所属・お役職 ③E-mail ④TEL ⑤請求書送付先(ご参加者 or お申込窓口)

* ご記入いただいた個人情報、「これからの経営監査を考える会」に関する事務連絡および弊社主催事業のご案内に利用させていただきます。ご了承ください。

◆担当：一般社団法人 企業研究会「これからの経営監査を考える会」担当 薄井・河野(このう)・居代(いしろ)
〒102-0083 千代田区麹町5-7-2 MFPR麹町ビル2階 / mail:usui@bri.or.jp / 電話:080-1393-5599

